

大阪府茨木保健所自殺未遂者支援事業まとめ（平成30年度から令和2年度）

1) 受理状況

①受理件数

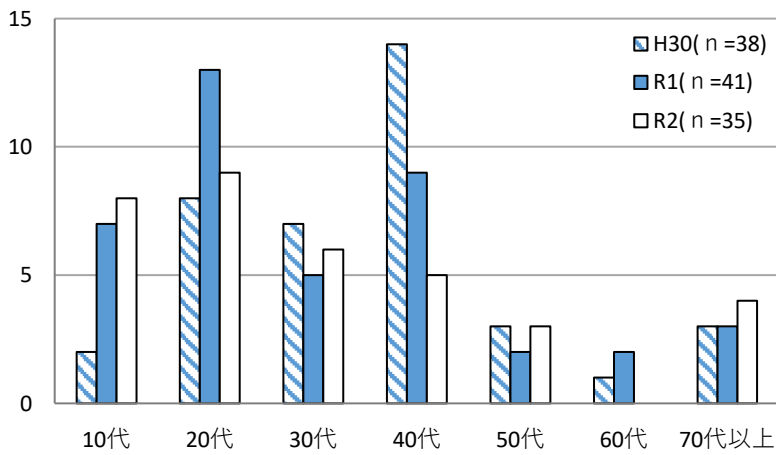
※本人・家族両方の場合は本人に計上

情報提供元	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	計	再掲)		計	再掲)		計	再掲)	
		本人	家族		本人	家族		本人	家族
大阪府警察	38	17	21	41	10	31	35	8	27
三島救命救急センター	4			8			3		
計	42			49			38		

※ 以下の集計は、警察署からの分のみ

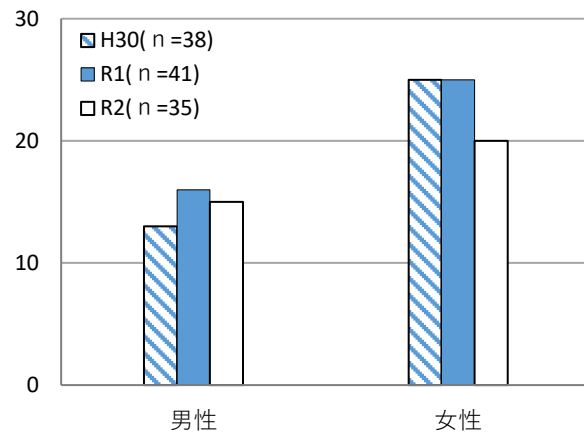
②年代別

R2年度は10代,70代以上が増えています。



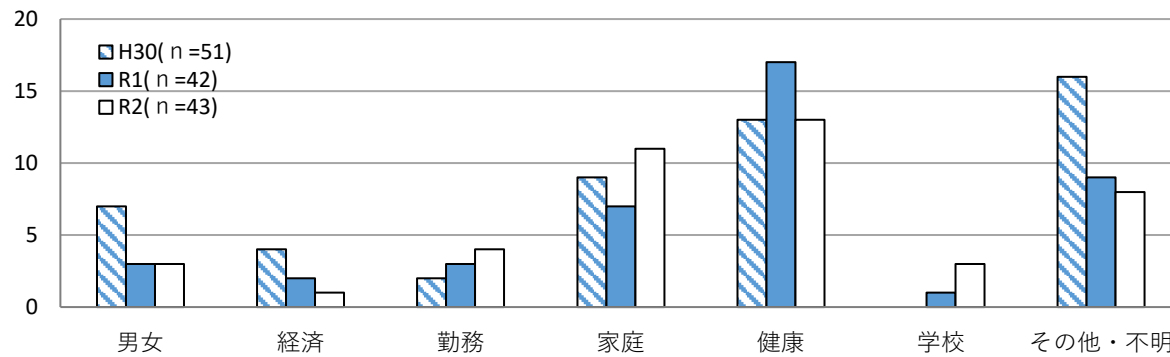
③男女別

対象者は女性が多いです。



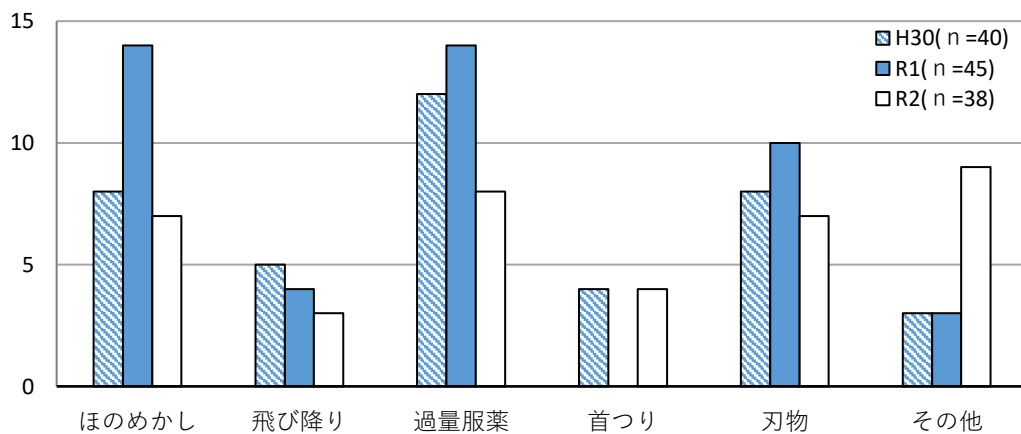
④原因動機別（複数回答）

R2年度は家庭問題が増えています。



⑤未遂の手段（複数回答）

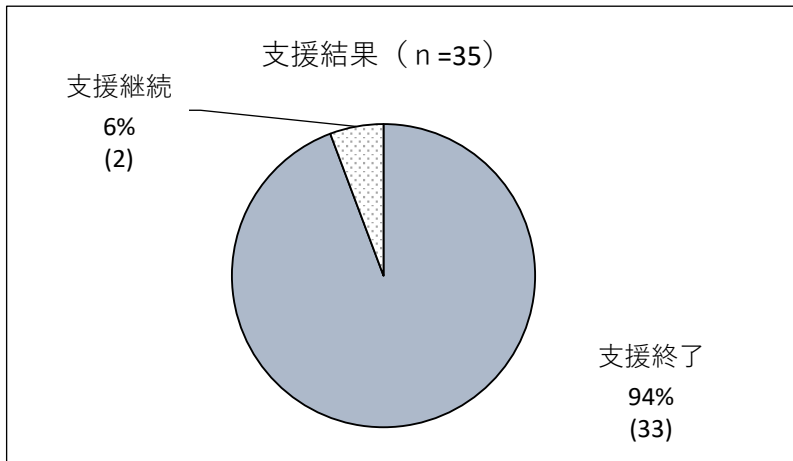
「その他」の内訳は入水、飛び込み、服毒、練炭、感電など



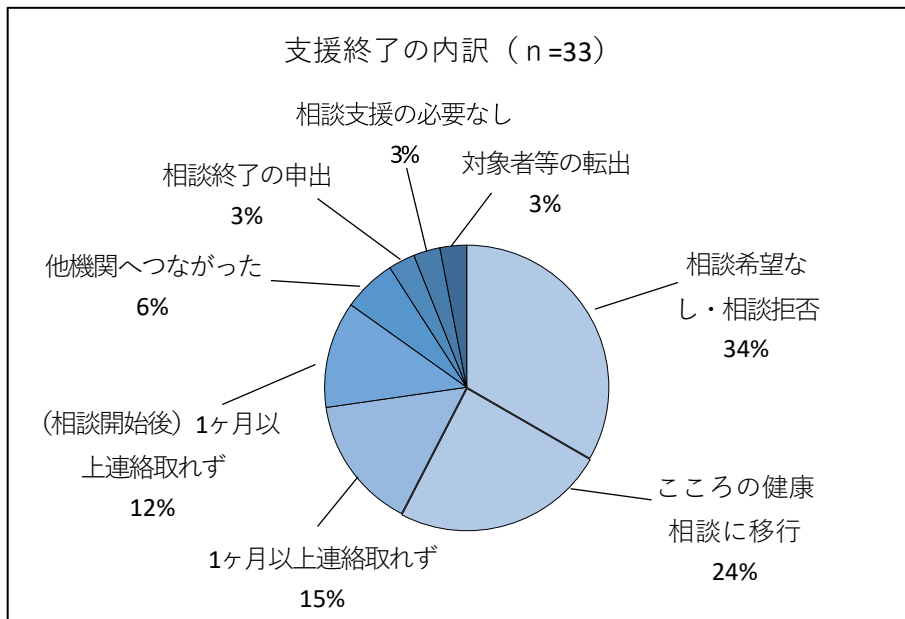
2) 茨木保健所支援状況

- ①警察からの情報提供を受け、同意者へ連絡を取り迅速に対応している。
- ②事例検討会の開催 チーム会議で適宜未遂事例の事例検討を実施（月1回）
 所内事例検討会（月1回）
 講師を招いての自殺未遂者等事例検討会（年1回）

③支援結果（令和2年度受理分）



④支援終了の内訳（令和2年度受理分）



相談希望なし・相談拒否	11
こころの健康相談に移行 ・自殺リスクは低下しているが、継続相談等の支援が必要。	8
1ヶ月以上連絡取れず	5
(相談開始後) 1ヶ月以上連絡取れず	4
他機関へつながった ・精神科病院	2
相談終了の申出 ・本人が落ち着いたため。	1
相談支援の必要なし ・嘱託医相談利用で今後の見通しが立った	1
対象者等の転出	1
計	33